

エンジェル療育教室申込み手順

STEP 1 保護者の方は直接お子様と一緒に教室に来室し、お子様の様子をうかがいながらご相談内容をお聞かせいただきます。

STEP 2 対象となる児童は、身体、知的、精神（発達障害を含む）に障害のある未就学児童であり、療育の観点から集団療育及び個別療育を行う必要があると認められた児童です。

具体的には次のような例となります。

- ① 市町村等が行う乳幼児健診等で療育の必要性があると認められた児童。
- ② 保育所や幼稚園に在籍しているが、併せて、指定児童発達支援事業所において、専門的な療育・訓練を受ける必要があると認められた児童。

医学的診断名や手帳の所持は必須要件ではありませんが、診断名や手帳を有しない児童の場合、区役所ではその児童が療育、訓練を必要とするか否かについて、保護者への聴き取りなどを行い、専門機関からの意見が必要となります。

STEP 3 保護者の方が、
① 診断書 ② 療育手帳
③ 保健師による意見書のいずれかをご用意後、お住まいの区役所健康福祉課障がい福祉係で、児童発達支援の受給者証の申請を行ってください。その後、障がい福祉係、相談支援事業所、保護者の方で面談が行われ、受給者証の交付日が決定します。

STEP 4 受給者証の交付日が決まったら、エンジェル療育教室へご連絡をお願いします。その後ご契約にお越しいただき、ご利用開始となります。

社会福祉法人 笑顔の会

・子どものことで困りことがあるけれどどうしたらいいかわからない…

・まず、なにからしたらいいのか、わからない…
・育児の悩みを相談したい…

お気軽にお電話下さい。



〒950-0982 新潟市中央区堀之内南1-18-19

相談窓口 TEL.025-384-4228



〒950-2132 新潟市西区小瀬778

相談窓口 TEL.025-378-0619

児童発達支援教室

エンジェル 児童療育教室



社会福祉法人 笑顔の会

エンジェル児童療育教室

〒950-0982 新潟市中央区堀之内南1-18-19
TEL.025-384-4228 FAX.025-384-4246

エンジェル西療育教室

〒950-2132 新潟市西区小瀬778
TEL.025-378-0619 FAX.025-378-4723

このようなことはありませんか？

- 言葉がなかなか出ない、増えない。
- こちらが話していることが伝わりにくい。
- 上手に友だちと遊べない。
- 食事、排せつ、着脱などの生活習慣がなかなか身につかない。
- なかなか歩かない。動きがぎこちない。
- 落ち着かない。

みんなひとりひとり違うから、
私たちは、
ひとりひとりを大切にします

子どもが目指す療育は、出来ないことを出来るまで訓練することではなく、ひとりひとりの特性や発達段階に合わせて手だてを行い、生きづらさを感じている子どもたちが少しでも社会（幼稚園・保育園）に適応し、自己発揮できるように働きかけます。又、成功体験を積み重ね、まわりに認めてもらうことで自己肯定感を高め、「自信」と「意欲」を育てていくことを目的としております。

<https://www.angel-jrk.com>



療育方針

- 1 子どものサインに早めに気づき、
早期の療育を行う。
- 2 発達段階や特徴に合わせて働きかけていく。
- 3 家庭的な雰囲気の中で、
気持ちの発散と安定を促す。
- 4 小集団での活動を通し、周囲から
受け入れられる、認められる経験をする。
- 5 親子支援療育を通し、親子の愛着形成を築く。

エンジェル児童療育教室の支援体制

連携医師



こころの学習支援室 イロドリ代表
兼 新潟こころの発達クリニック院長
小児心療医師
遠藤 太郎 先生

発達障害の治療では、障害の種類にもよりますが、発達段階で必要な課題を一つ一つ指導し、その子の特性に合ったトレーニングをしながら身につける訓練をしていきます。早期発見が一番大事なので、保育士やクリニックの医師など、多くのお子さんを見ている第三者に気軽に相談されることをおすすめします。

スーパーバイザー



新潟大学大学院 教育実践学研学科
(教職大学院) 教授
教授
長澤 正樹 先生

発達障害の特性に気が付いたら放っておくのではなく、まずは冷静に地域にある身近な専門機関に相談することが望ましいです。発達障害でも特性にあった支援をすればたいがいの事ができるようになりますから、信頼して相談してみてください。お母さんにとっては、親の会やエンジェル児童療育教室など、同じ立場の人の存在がきっと力になってくれると思います。

相談役



文教大学人間科学部
名誉教授
櫻井 慶一 先生

近年、全国的に自閉症などの「軽度発達障害」の子どもたちが増え、適切な対応がどの保育所でも求められています。エンジェル児童療育教室は、教室での個別的あるいは少人数での療育と、保育所等での一般的保育を並行しながら児童の発達支援を進めます。どの子ども大きく伸びる権利があることを実感できる教室です。

スーパーバイザー・医師からの助言・指導を受けながら、 一人ひとりのお子様に合わせた支援計画を作成

定期的に、お子様の様子をスーパーバイザーの先生に経過観察していただき、
現在の支援計画が適切であるか話し合います。

入室初回面談



悩みや気になることについて相談し、課題解決に向けて考えを共有します。

親子支援療育



母または父とのぬくもりを十分感じ、安定した親子関係が築かれると、子どもは人に対する基本的な信頼感を抱くようになります。ここでは母または父と1対1の関わりを通し、親子の愛着形成を築いていきます。

発達段階に合わせて小集団支援と併用

小集団支援療育



親子支援療育を通し、集団の中で様々な課題にひとりで行い、できるように支援していきます。また、成功体験をたくさん積むことで、自信を持たせます。

発達段階に合わせて個別支援療育と併用

対象児／ 4.5歳児

個別支援療育



就学に向け、どこにもう少し手だが必要なか、一人ひとり検討していきます。個別の関わりが必要な場合、支援プログラムを作成し発達を促していきます。

卒園ママの声

ママ①

療育を通して子供と触れ合い、向き合う事を重ねた時間とエンジェルで出会えた先生方や同じように悩みを持つママ達のおかげで、親子でたくさん成長する事ができました。子供の為と始めた療育でしたが、親の私にも必要なものだったと感じています。

先の見えない成長を心配して悩み、離すとどこかへ行ってしまう子供の手を強く握る事しかできなかった私でしたが、決して1人ではないのだと思える事は私達親子を力強く支えてくれました。

今、悩んでいるママがいたら、子供の未来を親の不安や涙で染めるのではなく、笑顔で包んであげる為にも、1歩踏み出してほしいと思います。

ママ②

娘が発達障害の疑いと幼稚園より指摘され年中から通所を始めましたが、最初は出来ないことが多く、本人も自信がない状態でした。だけど先生方は優しく励まし、できるまで辛抱強く待ってくれて、できた時には褒めてもらい楽しく通うことが出来ました。

やれることが増えてだけでなく、自分からチャレンジすることも増え自信がついてきたように感じます。

人より成長が遅いかもしれませんが、一つ一つ着実に成長しその姿を先生方と共に喜び感動し、私自身も気持ちの余裕が生まれて家庭でも家族全員が変化していったように思います。先生方には発達障害児を育てる親の気持ちに寄り添って相談やアドバイスも沢山していただき本当に親子で成長することが出来たと思います。